



小笠原ヨットレース 2019
レース公示 (Notice of Race)

2018年10月22日

- 【開催日】 2019年4月28日(日)～5月6日(月)
- 【開催地】 東京都小笠原村～神奈川県三浦市
- 【主催】 公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 外洋三崎
- 【公認】 公益財団法人 日本セーリング連盟 (申請中)
- 【後援】 東京都小笠原村、神奈川県三浦市 (予定)
- 【特別協賛】 古野電気株式会社 (予定)、ソフトバンク株式会社 (予定)
- 【協力】 小笠原ヨットクラブ (予定)、小笠原海運株式会社 (予定)、油壺ヨットクラブ (予定)、三崎マリン株式会社 (予定)、NPO 油壺湾特別泊地協会、油壺京急マリーナ (予定)、諸磯ヨットオーナーズクラブ (予定)

1. 適用規則

1-1 セーリング競技規則 2017-2020（以下 RRS）に定義された規則。

ただし、日没から日の出までの間は RRS 第 2 章に代わって、海上衝突予防法および国内法規を適用する。レース期間の公式の日没および日の出の時刻は、帆走指示書に記載する。

1-2 IRC 規則 2019 Part A、B および C。

1) ただし、以下を変更する。

2) IRC 規則 21.1.5. (f) を以下に書き換える。

『例外的に、セールが重大な損傷を受たり、損失した場合、そのセールは予備メインセールと交換することができる。予備メインセールに交換した場合、帰着報告書にその詳細を記載し、レース委員会に報告すること。』

3) IRC 規則 22.4.2 を以下に書き換える。

『乗艇した乗員の最大合計重量は証書記載のクルーナンバー x 85kg を超えてはならない。乗員数の制限はない。』

4) 日本セーリング連盟 IRC 規程、規程 1 を適用する。

レーティングを変更することなくスピナーカーを 1 枚、追加で搭載できる。

1-3 ORC Rating Systems 2019。ただし、以下を変更する。

1) ORC Rule 201.2 を変更し、搭載する飲料物・燃料の量を制限しない。

2) ORC Rule 206.1 を変更し、予備メインセール 1 枚の搭載を認める。

ただし、予備メインセールをレース用の代替として使用してはならない。

例外的に、セールが重大な損傷を受たり、損失した場合、そのセールは搭載した予備メインセールと交換することができる。

予備メインセールに交換した場合、帰着報告書にその詳細を記載し、レース委員会に報告すること。

1-4 JSAF 外洋レース規則 2009。

1-5 JSAF 外洋特別規定 2018-2019 モノハル・カテゴリー3（OSR Cat-3）

1-6 小笠原ヨットレース 2019 特別規定（別紙 1 参照）

2. 参加資格

2-1 参加艇

- 1) 2019 年度 JSAF へ登録している艇。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに登録している艇。
- 3) 有効な船舶検査証（近海）を有する艇。
- 4) 有効な IRC 証書または ORC 証書を取得している艇。
- 5) LH または LOA が、9m 以上の艇。

2-2 艇のオーナー

- 1) 2019 年度 JSAF 外洋加盟団体の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。

2-3 艇長（スキッパー）

- 1) 2019 年度 JSAF 外洋加盟団体の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。
- 3) 300 マイル以上の無寄港セーリングを経験していること。
- 4) 自己経歴申告書の提出
- 5) すべての乗組員の健康状態をレーススタート前に確認していること。
- 6) 赤十字救急法救急員認定またはこれに準ずる認定を受けている者を 2 名以上乗船させること。

2-4 乗員（クルー）

- 1) JSAF の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。
- 3) オーバーナイトのセーリングを経験していること。
- 4) 経歴に関し艇長の認証書を提出すること。

2-5 安全講習の実施および受講

レーススタート日の 1 年以内に下記の講習会または訓練を全乗組員が 1 回以上受講したことの証明をスキッパーが行い、記録を提出すること。

- ① ライフラフト展開と乗り組み
- ② 火せん類の使用法の熟知
- ③ 落水者救助

3. 参加申込

3-1 レース参加申込方法

下記 URL より、オンラインエントリーを行うこと。

URL: <http://misaki-ocean-sailing.club/2019/ogasawara-entry/form/>

エントリー費の振込と提出書類【書式 1】の受領をもってレース参加申込受付となる。

3-2 提出書類の期限

1	レース参加費計算書兼振込受領書	(写し) 添付台紙 【書式 1】	2月28日(木)
2	出艇申告書(乗員登録)	【書式 2】	4月10日(水) ※1
3	レーティング証書	(写し)	4月10日(水) ※2
4	JSAF 外洋特別規定 2018-2019 OSR Cat-3 申告書	【書式 3】	3月31日(日)
5	小笠原ヨットレース 2019 特別規定申 告書	【書式 4】	3月31日(日)
6	保険証書	(写し)	4月10日(水)
7	乗員の JSAF 会員番号	【書式 6】	4月20日(土) ※3
8	海外の参加者は、自国のナショナルオ ーソリティの加盟証	(写し) 【書式 6】	4月20日(土)
9	主催者-競技参加者 契約書	【書式 7】	4月10日(水)
10	支援艇利用申告書	【書式 8】	4月20日(土)
11	運行計画書	【書式 9】	3月31日(日)
12	自己経歴申告書および乗員経歴認証書 および安全確認の受講確認	【書式 10】	4月10日(水)
13	赤十字救急法救急員認定証またはこれ に準じる認定証	(写し)	3月31日(日)
14	船舶検査証および裏面に記載がある場 合は裏面	(写し)	4月10日(水)
15	無線局免許状および無線従事者免許証	(写し)	4月10日(水)

- ※1 出艇申告書（乗員登録）の変更は、帆走指示書に従うこと。
- ※2 期日以降の提出は、レーティングオーソリティの都合のみ認める。
- ※3 2019年度 JSAF 会員番号が間に合わない場合、所属する加盟団体の会員証明書で代替できる。
- ※4 各書式は、公式ホームページからダウンロードできる。

3-3 書類の提出先

FAX または PDF に変換し、メールに添付して送付すること。

提出先 FAX : 050-3737-2919
メール : 2019ogasawara@misaki-ocean.jp

3-4 申込期間

申込締切日 : 2019年2月28日（木）

レイトエントリー期間は、下記とする。

2019年3月1日（金）～2019年3月31日（日）

※遅くなると、おがさわら丸の乗船券予約が困難になることにご注意ください。

4. クラス分け

4-1 IRC ディビジョン

4-2 ORC ディビジョン

- ※ 参加艇数により、クラス分けを行う場合がある。
- ※ ORC ディビジョンと IRC ディビジョンのデュアルスコアリングは認められている。

5. レースの実施と成立

- 5-1 5艇以上のエントリーをもって、レースを実施する。
- 5-2 各クラス1艇以上のフィニッシュをもって、レースの成立とする。

6. 参加費

6-1 レース参加費

- 1) エントリー費： 250,000 円/艇
レイトエントリー費： 300,000 円/艇
- 2) 乗員登録費： JSAF 外洋加盟団体会員： 10,000 円/人
JSAF 日本学生外洋帆走連盟会員： 10,000 円/人
上記以外の JSAF 会員： 15,000 円/人
- 3) デュアルスコアリング追加費（エントリー費に追加）： 50,000 円/艇
- 4) 前夜祭/パーティー費：別途公開する。ただし、乗員登録者は無料とする。
- 5) 表彰式/パーティー費：別途公開する。ただし、乗員登録者は無料とする。

6-2 振込先

- 三菱 UFJ 銀行 新宿新都心支店
 - 普通 0511922
 - 外洋三崎事務局外洋レース口座
- ※セールナンバーと艇名で振込みをすること。
※振込手数料は参加者負担。

6-3 振り込まれた参加費は、返金しない。

7. レース日程

- インспекション 2019年4月28日（日）～4月29日（月）
 - 艇長会議 2019年4月30日（火） 9:00-10:00
 - 安全講習会 2019年4月30日（火） 10:00-12:00
 - 前夜祭 2019年4月30日（火） 16:00-18:00
- ※小笠原二見港予定（詳細は別途公開する）
- スタート予告信号 2019年5月1日（水） 11:55（予定）
 - タイムリミット 設けない
 - 表彰式 2019年5月6日（月） 11:00-14:00
- ※神奈川県三浦市予定（詳細は別途公開する）

8. インспекション

レースの公平さを保持し、オーナーおよび艇長の避けられない責任を喚起するために行われる。スタート前にインспекションを行う。またレース委員会の判断により、フィニッシュ後に全艇または任意に選択した艇に対して行うことがある。

8-1 インспекション

- ①小笠原父島 二見港にて、確認検査を実施する。
- ②適合しなかった艇は、再検査を受けることができる。

8-2 インспекションを行う際には、艇長または責任者を含む 2 名以上の艇関係者が立ち会うこと。

8-3 再検査も不適合となった艇は、参加を認めない。この場合、レース参加費は返却しない。

9. 帆走指示書

帆走指示書は、公式ホームページに、2019年3月1日（金）までに掲載する。

10. コースと距離

10-1 レースコース

東京都小笠原村 父島二見港（内）→神奈川県三浦市小網代湾口

10-2 公式距離

500 マイル

11. 成績

11-1 IRC ディビジョン

TCC によるタイムオンタイムにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

11-2 ORC ディビジョン

パフォーマンス・カーブ・スコアリング (Off Shore) により計算する。

CT で同順位の艇がある場合には、GPH の数値が大きい艇を上位とする。

12. 支援艇

支援艇の使用については、あらかじめレース委員会に申告しなければならない。

13. 停泊地

13-1 小笠原村側： 東京都小笠原村二見港

13-2 三浦市側： 三崎港およびその付近の泊地

※詳細は、別途、レース委員会から提示する。

14. 参加艇の小笠原父島入港

参加艇は、2019年4月28日（日）正午（12:00）までに、小笠原父島二見港に入港すること。

15. 通信

15-1 ロールコールは、衛星電話により行い、義務とする。

15-2 詳細は、帆走指示書 / 通信規定に記載する。

16. 賞

16-1 各ディビジョンのファーストホーム賞

16-2 各ディビジョン/クラスの優勝、準優勝、3位（参加艇数により、賞を調整する）

16-3 その他、各種特別賞

17. 責任の認否

17-1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。

17-2 本レースにおいて、主催、運営、公認、後援、協力、協賛に関する各団体および個人等は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体傷害もしくは死亡による責任を負わない。

17-3 艇と乗組員の安全確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態で十分な対航性を有するように保持し、あらゆる状況下においてもそれに対応できる経験豊富な乗組員を乗船させるよう万全をつくさなければならない。

17-4 オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよびその他全ての備品を確実に装備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法とおき場所を全ての乗組員に熟知させておかなければならない。

17-5 レースに参加するかまたはレースを続けるかについての決定の責任は、その艇にのみある。

17-6 オーナーおよび艇長は上記内容を乗組員全員に周知徹底しておく必要がある。

17-7 レース委員会は不相当と認めた艇および艇長・乗組員の参加を拒否することができる。

18. 保険

艇はレース期間中、以下の付保範囲を持つ有効な保険に加入していること。

- (1) 賠償責任保険
- (2) 搭乗者死亡・傷害保険
- (3) 捜索救助費用保険

19. 問い合わせ

Eメールのみで対応する。

- (1) 艇名・質問者氏名・日付を明記し、できるだけ箇条書きで問い合わせること。
- (2) 問い合わせ内容と回答は、レース参加各艇連絡責任者に、Eメールにて開示することがある。

宛 先 : 小笠原ヨットレース 2019 実行委員会

メールアドレス : 2019ogasawara@misaki-ocean.jp

公式 HP : <http://www.ogasawara.yacht-race.jp>

— 以上 —

別紙-1

小笠原ヨットレース 2019 特別規定

1. 以下を装備すること

- 1) トライスルとストームジブ (JSAF OSR Cat-2 適合)
- 2) ビルジポンプとして 2 台の手動ポンプ (1 台はデッキ上、もう 1 台はキャビン内で操作できること)
- 3) ライフブイ (ライフポール、旗、ドローク、浮きロープ、ストロボライト付)
- 4) パラシュートフレア (4 本を船検備品に加える)
- 5) 自動位置通知装置 (自動トラッキングシステム)
※自動トラッキングシステムをレース委員会から貸与する。
- 6) 衛星携帯電話 1 台 (レース委員会から貸与する)
- 7) 携帯電話 2 台
- 8) 406MHz EPIRB
- 9) ライフラフト (全乗員乗り組み可)

2. 以下の機能を満足していること

- 1) 衛星携帯電話および携帯電話に外部電源からの電力供給ができること。
(レース委員会から貸与する衛星携帯電話の電源供給方法は、別途提示する)
- 2) 膨張式ライフジャケットについては、適時、機能確認がなされていること。

4. 推奨事項

- 1) 自動船舶識別装置 (AIS : Automatic Identification System) の搭載。
- 2) 個人装備の携帯用位置指示無線標識 (PLB : Personal Locator Beacon) の搭載。

5. 著作権/広報活動

レースイベント全体の著作権は JSAF 外洋三崎に帰属し、写真、記事、報道内容について参加者の肖像権、プライバシーの内容に触れるものであっても大会期間中のものであれば、JSAF 外洋三崎によって公表、開示されることを拒否できない。



また、個々の艇もしくは参加者においては、JSAF 外洋三崎の許可なく、雑誌もしくは報道紙に有料、無料でレース参加記事等を寄稿することは禁じられる。

参加するチーム（オーナー、クルーおよび当レース関連行事の参加する関係者）は、当実行委員会が撮影、記述、編集、制作または、チーム関係者からの情報を、当レースに関連するチラシ、ポスター等の印刷物および公式ホームページなどに公表することに同意するものとする。

— 以上 —